

令和7年度保護者アンケートについて

要望・意見など	要望やご意見に対して園の対応
<p>1. 保育環境・設備について</p> <ul style="list-style-type: none"> お昼寝用コットの導入をご検討いただけないでしょうか。 衛生面・湿度対策に加え、先生方のふとんの出し入れの負担軽減、また市販にないサイズの寝具準備や持ち帰りといった保護者負担の軽減にもつながると考えます。初期導入費用については、保護者側の負担も検討可能です。 年長児が机に突っ伏して寝る習慣について、就学後への影響するのではないかと心配しています。 未満児の食事用のエプロンのゴムについて、持ち帰り時にゴムが傷まないよう、巻き方への配慮をお願いできれば幸いです。 園庭にできる水たまりについて、意図的なものか、安全面・外遊びへの影響が気になっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内で検討した結果、保育室の構造、保管スペース、安全管理等を総合的に考慮し、現時点ではコットの導入は難しいと判断いたしました。これまでで以上児(年少・年中・年長組)につきましては園指定の布団サイズをお願いしておりましたが、令和8年度より布団サイズの指定を行わないことといたしました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。 園での生活では、登降園の時間や早朝保育・延長保育の利用状況により、1日の生活リズムに個人差があります。一方で、学校生活は時間割に沿って活動が進むため、生活リズムは園生活と異なります。園ではこうした点を踏まえ、子どもの様子に応じて休息を取り入れながら、就学に向けて、少しずつ準備ができるよう対応してまいります。 ご意見ありがとうございます。未満児の食事用エプロンのゴムは持ち帰り時にゴムが傷まないよう、巻き方への配慮を職員間で共有し、対応してまいります。 園庭では、水や泥などの自然環境に触れる経験を大切にしています。水たまりは子ども達の遊びや学びにつながる環境の一つとして意図的に取り入れています。子どもの外遊びに支障が出ないよう、定期的に砂を補充したり、ならしたりしながら整備を行い、安全面にも十分配慮しています。今後も子ども達の遊びや学びにつながる環境づくりに努めてまいります。
<p>2. 食育・健康・衛生面について</p> <ul style="list-style-type: none"> 市の食育方針では、捕食は食事を補うものとされ、砂糖や油を多く使ったものは推奨されていません。市販の甘いお菓子が多い印象があり、特に未満児への提供について不安を感じています。おにぎり、果物、さつまいも、蒸しパン等、できる範囲でより健康的なおやつをご検討いただけますと幸いです。 虫歯予防の観点から、フッ素入りうがいの導入についてもご検討をお願いいたします。 感染症流行時、発熱があるにもかかわらず登園・保育が継続されているという話を耳にすることがあり、不安を感じています。「お迎えまであと少し」といった理由で保育を継続するのではなく、感染拡大防止の観点から、より明確な基準での対応をお願いできればと思います。きょうだいが罹患している場合の登園判断についても、一定の指針があると安心です。 	<ul style="list-style-type: none"> 給食室では、厚生労働省のガイドラインに基づき、必要なエネルギー量を計算した上で献立を立てています。配慮が必要な場合は、クラス担任までご連絡ください。給食室とも連携し、個別にご相談をお受けいたします。また、献立表の「手作りおやつ」の表記を分かりやすくするよう見直しますので、ご確認をお願いいたします。 フッ化物洗口実施について、フッ化物洗口はむし歯予防に有効とされる一方、集団で実施する場合は、安全管理と個別対応が欠かせません。園としては、まず園児の安全確保を最優先に考えております。そのため、園児の年齢や発達の個人差、うがいが十分にできない場合の誤飲の可能性、体調、体質による影響等を踏まえ、園での実施は難しいと判断いたしました。ご要望にお応えできず申し訳ございません。 感染症流行時の登園判断については、園として感染防止を最優先に対応しています。毎朝ご家庭で検温をお願いするとともに、乳幼児は体温調節が未熟であることから、体温だけでなく、食欲・活気・機嫌・咳や鼻水の有無など全身の様子もあわせてご確認をお願いいたします。園でも子どもの様子を観察し、必要に応じて検温を行いながら経過を見ています。38度以上の発熱が確認された場合は、体調不良や感染症の可能性があると判断し、速やかに保護者の方へご連絡し、お迎えをお願いしております。また、発熱後24時間以内に38度以上の発熱があった場合は、医師の判断の有無にかかわらず、登園は控えていただいています。きょうだいが感染症に罹患している場合についても、園内での感染拡大を防ぐ観点から、症状の有無や流行状況を踏まえ、個別に判断・ご相談させていただきます。今後も、保護者の皆様に分かりやすい基準や対応を共有できるよう努めてまいります。
<p>3. 行事・イベントについて</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツデイを土曜日開催にさせていただけると、仕事との調整がしやすく大変助かります。 行事が仕事の忙しい時期と重なる場合は、保護者・先生双方の負担が大きくなるため、日程や回数についてご配慮いただければと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 現時点では、中学・高校の県大会や施設の予約状況等の理由により、空調が完備された施設の土曜日開催は大変難しい状況です。そのため、当面は平日の開催となります。今後も状況を踏まえながら、開催方法について引き続き検討してまいります。 日々の子どもの生活や遊びを踏まえて行事を計画しています。行事を通して一人一人の育ちや成長していく過程を大切にしていきたいと思っています。今後の行事日程や回数については、子どもに無理がかからないよう検討してまいります。

<ul style="list-style-type: none"> 参観日などの行事日程は、できるだけ早めの周知をお願いいたします。 年長児最後のスポーツデイについては、リレーなど競技性のある種目を見たかったという声やがありました。待ち時間が長く感じました。 	<ul style="list-style-type: none"> 参観日などの行事日程については、確定次第、できるだけ早く保護者の皆様にお知らせできるよう工夫してまいります。 年長児最後のスポーツデイについては、子どもたちの興味・関心や日々の遊び、育ちの姿をもとに内容を検討しています。今後も、子どもたちが意欲的に取り組めることを大切にしながら、進行や構成を見直してまいります。
<h4>4. 連絡・情報共有について</h4> <ul style="list-style-type: none"> キッズビューへの記載や口頭連絡がない場合、「特に連絡事項がない」と理解してよいのか不安になることがあります。 連絡帳に記載した内容が十分に確認されていないと感じる場面があり、改善をお願いいたします。 欠席時に配付予定だった書類(行事プログラム等)が後日渡されないことがあり、困ったことがありました。 お便りが紙と電子で混在しているため分かりにくく感じています。原則電子化し、必要に応じて紙媒体を補足する形をご検討いただけますと助かります。 「以前配布した紙の通りです」という案内ではなく、データ添付で再確認できる形を希望します。 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳については、重要事項説明書や4月当初に、お子様の教育・保育の充実を図るため、記入の目安となる日をお示ししております。お子様の様子でお伝えしたいことがあれば、その都度お知らせしますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。園でのお子様の様子についてお聞きしたい場合は、いつでもお気軽にお声かけください。 連絡帳に記載した内容が十分に確認されていないと感じる場面があったとのこと、ご迷惑をおかけし申し訳ありません。今後は、保護者の皆様により安心していただけるよう、連絡帳の確認体制やお声かけの工夫を改めて見直してまいります。 欠席時に配付予定だった書類(行事プログラム等)がお手元に届いていなかったことにより、迷惑をおかけし申し訳ありません。今後は、書類やお知らせ等の配付については園児名簿を用いて配付状況を管理し、職員間で確認しながら配付漏れが生じないように努めてまいります。 今後は、保護者の方のお返事が必要な場合は紙媒体でお知らせし、それ以外は電子で送信するようにします。なお、パソコンなどのシステム障害により、お知らせが遅れご迷惑をおかけすることがありました。早急に見直しを行い、改善を進めてまいります。 今後は、データ添付による再確認についても検討いたします。なお、お知らせした内容につきましては、できるだけその都度ご意見・見直しをお願いいたします。不明な点やご質問がありましたら、担任までお知らせください。
<h4>5. 連絡・情報共有について</h4> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの困りごとを、他の保護者の前で話される場面を見かけることがあり、プライバシーの観点から配慮をお願いしたいです。 先生と直接お話する機会が少なく、園での様子が分かりづらいと感じることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ご心配・ご不安をお掛けして申し訳ありません。今後は、より一層プライバシーに配慮し、個別に保護者の方とお話できるような努めてまいります。 帳面に写真を添えるなど、記載方法を工夫し、お子さんの園での様子をできるだけ分かりやすくお伝えしてまいります。保育中は直接お話する時間が限られる場合もありますので、必要に応じて改めてお話しする時間を設けます。どうぞお気軽にお知らせください。
<h4>6. その他</h4> <ul style="list-style-type: none"> 園内で体操教室やピアノ教室等と連携して実施していただけると、送迎の負担が減り助かります。 	<ul style="list-style-type: none"> 園では、日々の遊びそのものが学びであると考えています。子ども一人ひとりの発達や興味・関心に応じた環境を整え、主体的に遊べる教育・保育を行っております。今後も園の教育・保育方針へのご理解をいただきながら、子どもたちにとってよりよい環境づくりに努めてまいります。

以下のようなご意見もありました。

- いつも安全に優しく保育していただきありがとうございます。
- 先生方のおかげで毎日なんとか過ごせています。
- いつも子どもを温かく迎え入れ、安全にかつ思い切り遊ばせてくださりありがとうございます。
- 先生方も明るく、熱心な先生ばかりで感謝の毎日です。
- いつも子どもが楽しそうに帰って来る事をありがたく思います。
- 毎日たのしい！と言って登園していく姿がたくさん見られます。我が子に関わってくださる先生方には感謝でいっぱいです。
- お楽しみ会では、子どもたちの思いをたくさん取り入れ、みんなイキイキと自ら進んで動いたり準備をしたりする姿がみられ、心から楽しいと思える活動だと伝わりました。
- 『遊びを通して学ぶ』園のスタンスが好きです。子どもは伸び伸びと過ごしています。
- 園生活や活動内容はアプリやお便りで分かり、子どもが楽しんでいる姿が想像できます。アプリ内で写真も添付され一段と園の様子が伝わってきます。

多くの貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、今後の園運営や教育・保育の質の向上に活かしてまいります。引き続き、子どもたちが充実した園生活を送れるよう努めてまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。